

第19回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成19年2月

応募者名：愛媛県松山市都市整備部道路建設課

事業の名称：松山広域都市計画道路

3・4・16樽味溝辺線整備事業

実施都市名：愛媛県 松山市

事業の目的

本路線は松山市市街地の東部に位置し、国道317号と松山環状線をつなぐ幹線街路である。本路線の近隣には、石手寺、道後温泉、道後公園等があり、これらを訪れる観光客も多い。またこの地域には松山市と今治市をつなぐ主要な幹線道路である国道317号が走っており、慢性的な交通渋滞に悩まされている。そのため、それらの交通を円滑に処理し、また国道317号の機能を補完することを目的とし、本路線の整備をしたものである。

事業概要(1)

事業名:松山広域都市計画道路

3・4・16樽味溝辺線整備事業

路線名:市道樽味溝辺線

事業箇所:松山市枝松一丁目～松山市東野一丁目

事業延長:1.2km

幅員:16m(2車線)

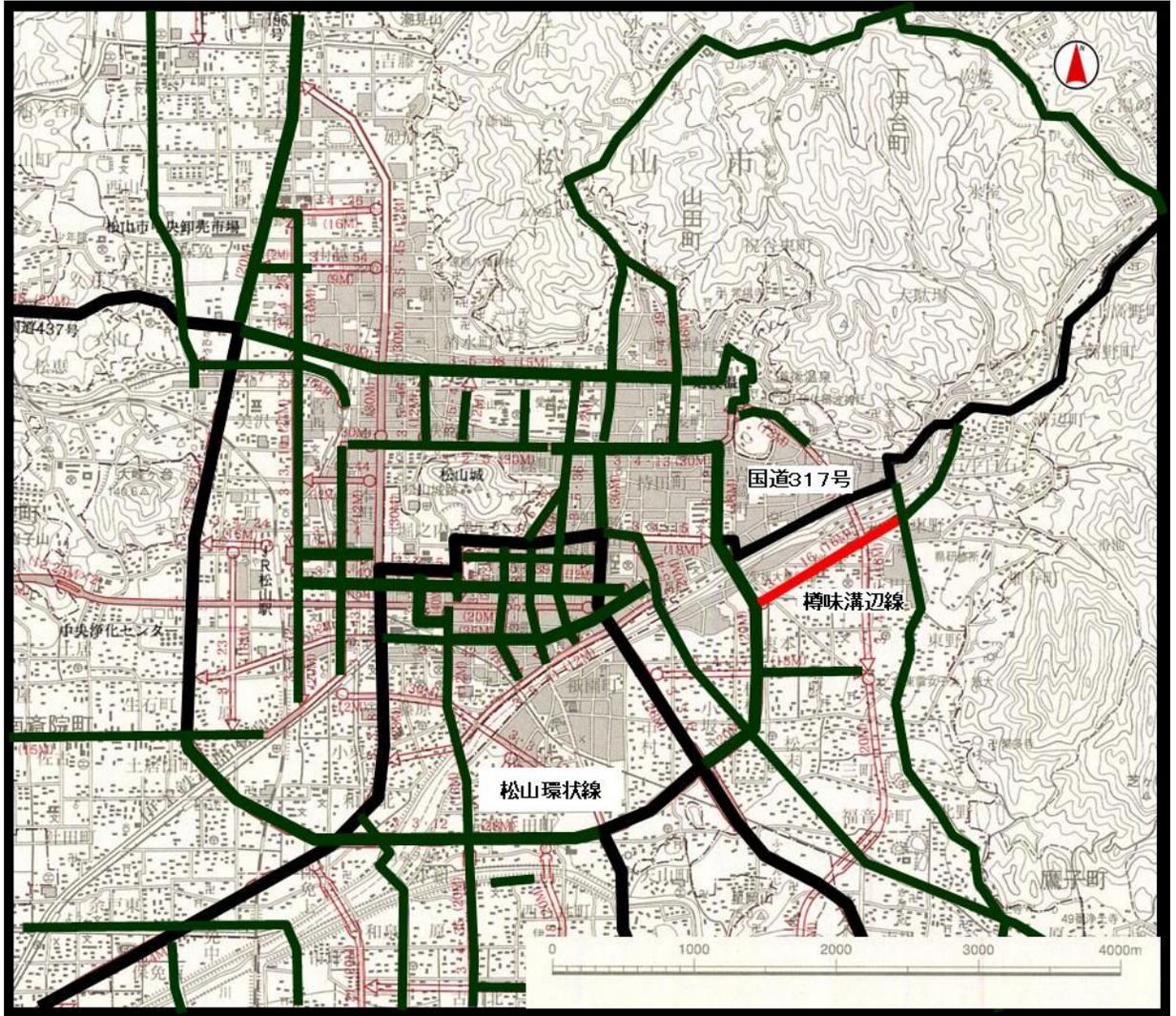
総事業費:約58億円

事業期間:平成11年11月～平成18年3月

事業概要(2)

本事業は愛媛県の政治、経済、文化の中心である県都松山市の発展に伴う人口の増加に加えて、国道317号の全通、西瀬戸自動車道(しまなみ海道)の開通等により、重要性が高まっていた。そこで、将来の交通需要の増大に対処するため、国道317号のバイパスとして、松山環状線のアクセス向上を図ることにより、交通混雑を緩和し、広域都市圏間の交流促進に寄与するため、延長1.2km幅員16mの幹線街路の整備を行ったものである。

事業位置図

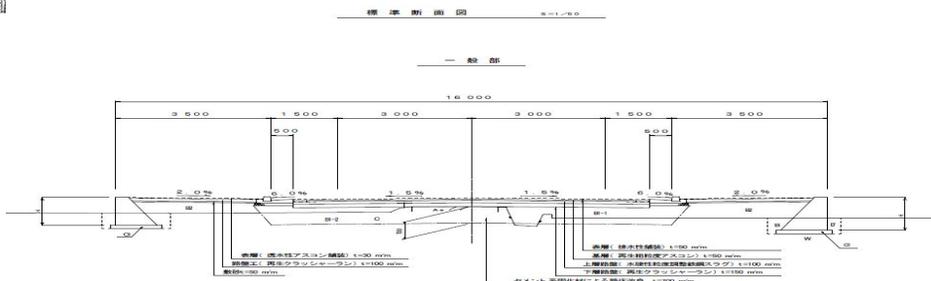


全体図(平面図・横断面図)

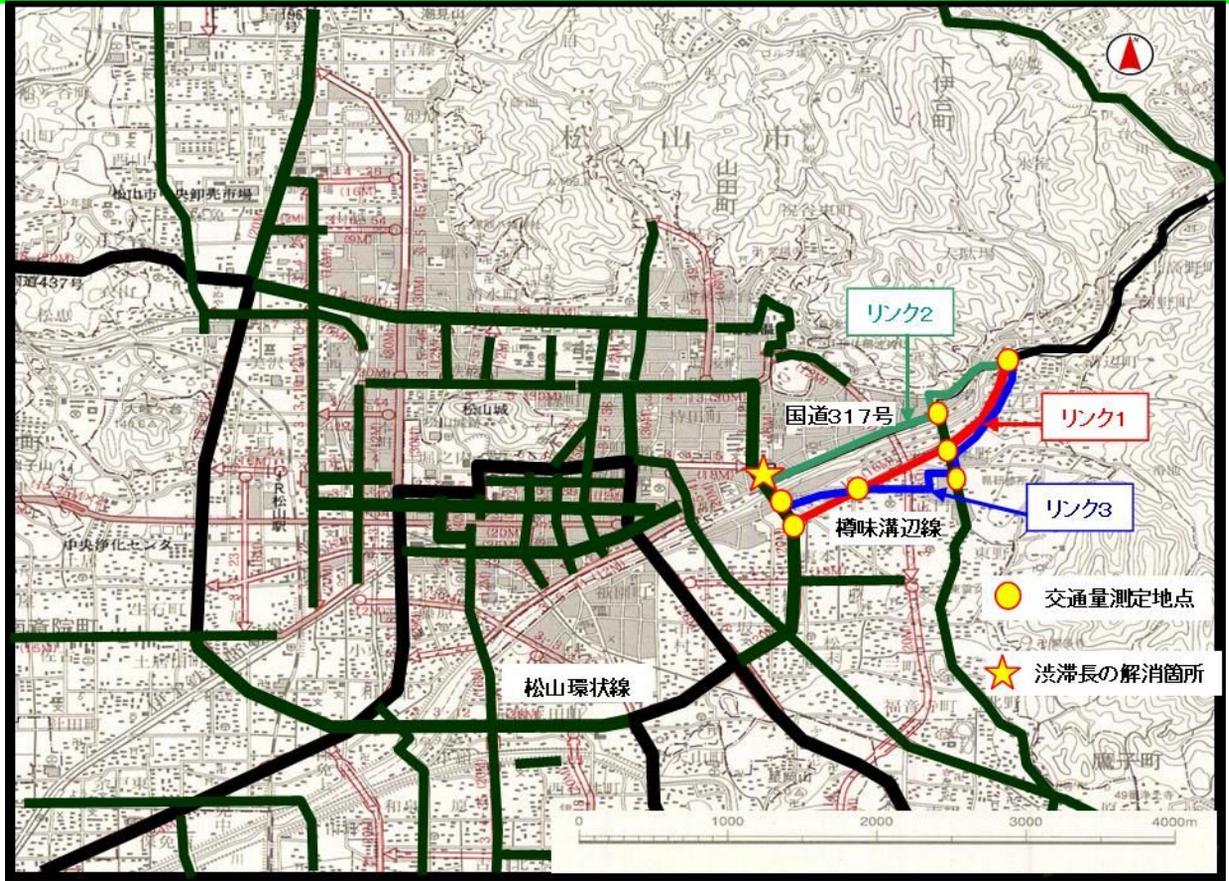
平面図



横断面図



樽味溝辺線の整備効果アピール資料



○事業概要

事業名: 松山広域都市計画街路
3・4・16樽味溝辺線整備事業
路線名: 市道樽味溝辺線
事業箇所: 松山市枝松一丁目
～松山市東野一丁目
事業延長: 1.2Km
幅員: 16mm(2車線)
総事業費: 約58億円
事業期間: H11.11～H18.3

○交通量調査結果

供用前 平成17年2月23日
供用後 平成18年11月7日
リンク1)
交通量 0台→6,685台
旅行速度0Km/h→14Km/h
リンク2)
交通量 10,039台→8,153台
旅行速度16Km/h→22Km/h
リンク3)
交通量 6,046台→3,103台
旅行速度15Km/h→15Km/h

「整備効果」

○松山環状線へのアクセスが3分短縮
○旅行速度の向上
国道317号 16Km/h 22Km/h
市道桑原82号線 15Km/h 15Km/h
市道樽味溝辺線 14Km/h
○渋滞長の解消
湯渡橋北詰交差点 264m⇒54m



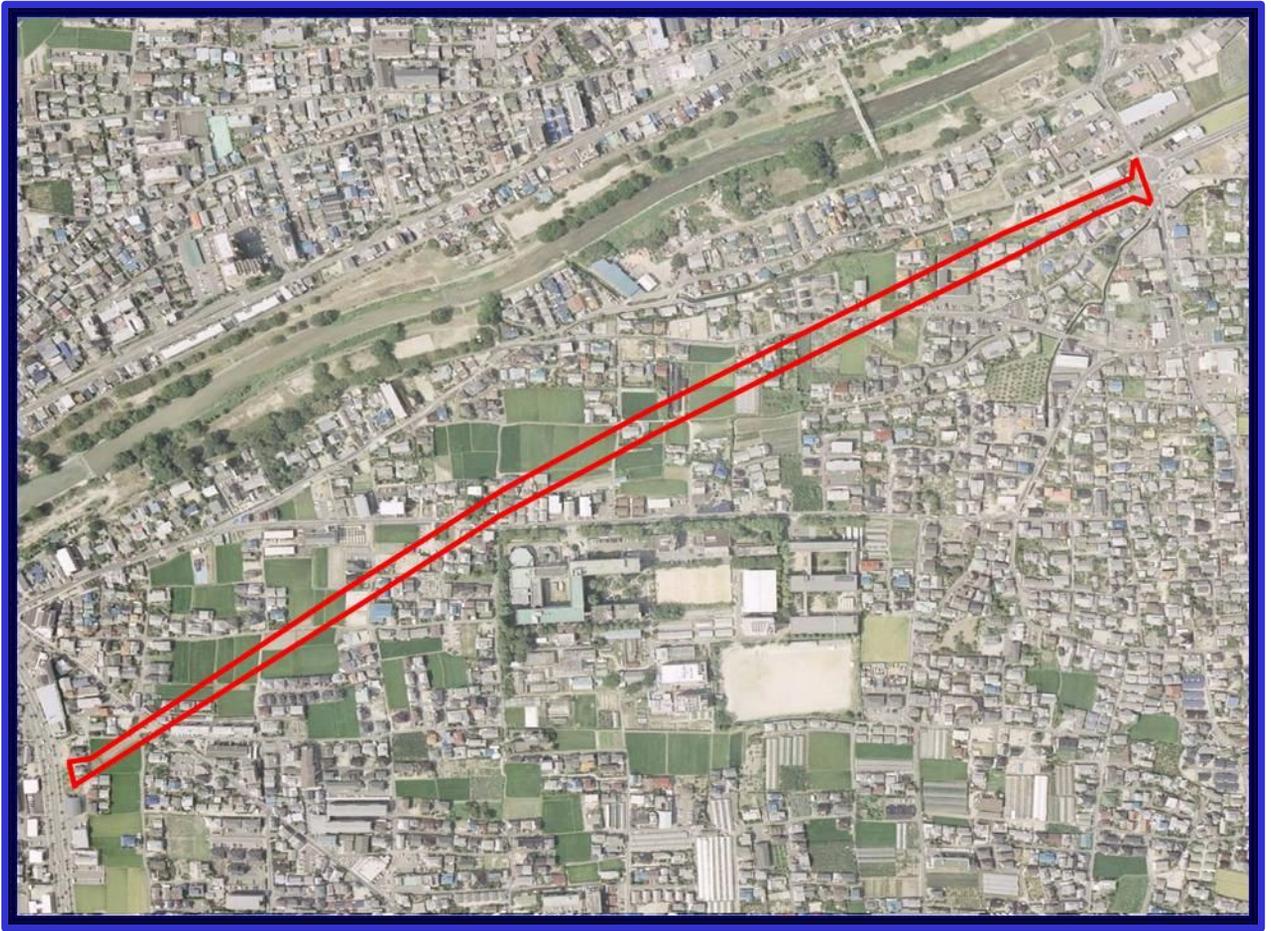
事業前: H10.11



事業後: H19.2

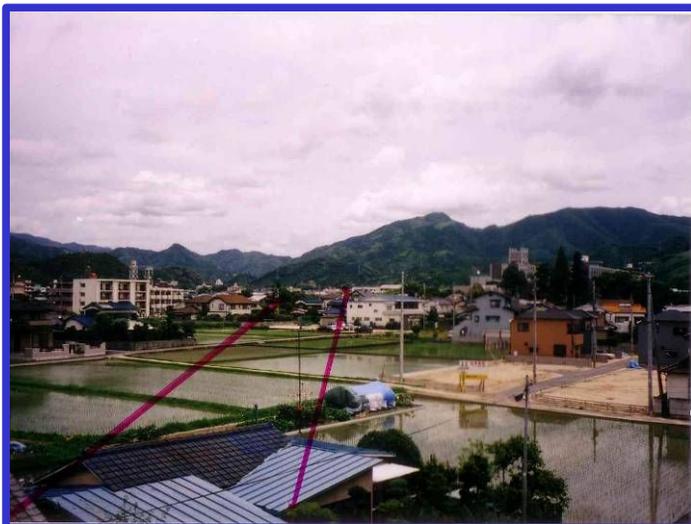
事業前写真

平成15年8月撮影



平成10年11月撮影

平成10年11月撮影



事業後写真

平成19年2月撮影



平成19年2月撮影

平成19年2月撮影

